

■市職員の給与状況

問い合わせ先 人事課 32-2043

市職員の給与の状況について、市民の皆さんにより理解していただくため、現在の状況についてお知らせします。（平成20年4月1現在）

1 人件費

（平成19年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (19年度末)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率 (B/A)
108,945人	44,398,990千円	756,169千円	8,318,708千円	18.7%

2 職員給与費

（平成19年度普通会計決算）

職員数(A) (19年度末)	給 与 費				1人当たり給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
851人	3,321,932千円	640,121千円	1,345,409千円	5,307,462千円	6,237千円

※職員手当には退職手当を含まない。

3 ラスパイレス指数の状況

（各年4月1日現在）

区 分	津山市	全国平均
平成15年度	101.9	100.7
平成16年度	99.8	98.2
平成17年度	99.8	97.6
平成18年度	99.6	97.4
平成19年度	99.4	97.9

※「ラスパイレス指数」とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指標のこと

6 職員手当

期 末 手 当	3.0月分
勤 勉 手 当	1.5月分

※期末・勤勉・退職手当は国と同じ（退職手当には定年前早期退職特例あり）

区 分	自 己 都 合	勧 奖 ・ 定 年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.75月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分

地 域 手 当	支給率：大阪市在勤者15%、岡山市在勤者3%
扶 養 手 当	配偶者、子どもなどの区分により扶養親族1人につき6,500円～13,000円
住 居 手 当	持ち家、借家などの区分により2,000円～35,000円
通 勤 手 当	距離や通勤用具の区分により5,300円～55,000円
時 間 外 勤 務 手 当	支給割合：125/100～160/100
特 殊 勤 務 手 当	滞納整理業務手当、廃棄物処理業務手当、保健指導業務手当など13種類

7 特別職の報酬など

区 分	給料月額など	期末手当
給 料	市長 882,000円（10%カット） 副市長 741,000円（5%カット）	3月分
報 酬	議長 555,000円 副議長 515,000円 議員 465,000円	3.7月分
退職手当	（算定方式） 市長 月額給料×在職月数×0.53 副市長 月額給料×在職月数×0.35	（支給時期） 任期満了または退職時

8 職員数の状況

（各年4月1日現在）

部 門	職 員 数		対前年 増減数
	平成19年	平成20年	
普通行政会計部門	議会	9	0
	総務	181	0
	税務	59	0
	民生	121	4
	衛生	99	2
	労働	7	0
	農林水産	64	△ 4
	商工土木	20	7
	計	96	△ 3
	教育部門	656	6
公営企業会計等部門	小計	851	△ 15
	水道	53	△ 2
	下水道	26	△ 3
	その他	37	1
	小計	116	△ 4
合計	合計	967 [1,080]	△ 19
	合計	948 [1,080]	

※職員数は一般職に属する職員数

[] 内は、条例定数の合計

9 定員適正化計画

（各年4月1日現在）

区 分	平成16年 (計画始期)	平成17年 (1年目)	平成18年 (2年目)	平成19年 (3年目)	平成20年 (4年目)	計	数値目標 平成17年 ～26年
増 減		△ 27人	△ 18人	△ 23人	△ 19人	△ 87人	△ 200人

※計画期間は、17年～26年の10年間

増減は、各年の欄は対前年比の職員増減数、計の欄は計画1年目以降現年までの職員増減数の累計

10 職員の分限・懲戒処分

平成19年度中の処分者

2人

新館への移転のため、津山洋学資料館は休館します

問い合わせ先 津山洋学資料館 Tel23-3324

昨年30周年を迎えた洋学資料館の新館建設工事が、城東地区において進んでいます。

この新館への移転作業のため、洋学資料館は4月1日(水)から休館します。しばらくの間、展示見学会ができませんが、新しい資料館のオープンにご期待ください！

休館期間 4月1日～新洋学資料館オープン日（平成22年3月頃）

休館中の事業運営

常設展の観覧・資料の閲覧…不可
特別展の開催…なし
文化講演会…通常どおり
洋学研究誌『一滴』の発行…通常どおり
洋学資料館友の会の事業…通常どおり

新館の今後の日程（予定）

平成21年度中 内部の乾燥やくん蒸作業を実施。旧館から資料や物品を移転し、展示作業を仕上げます

11月 プレオープン（数日間建物の内見会を行います）

平成22年3月 正式オープン



ほっと情報



押阪忍さん、
アナウンサー生活が半世紀



津山市出身で市觀光大使の押阪忍さんが、アナウンサー生活50周年を迎えました。押阪さんは73歳の今も現役。徳光和夫さんを始め、テレビ・ラジオ界を代表するアナウンサーから祝福を受けました。